

株式会社植板金加工所 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2026 年 6 月 30 日

株式会社北洋銀行
北郷支店

1. 基本情報

企 業 名	株式会社植板金加工所	
代 表 者 名	植 浩一	
所 在 地	北海道札幌市白石区川下 641	
資 本 金	1,000 万円	
従 業 員	11 名 (2026 年 6 月現在)	
業 種	建設業	
事 業 内 容	・ 屋根板金工事 ・ 外壁板金工事 ・ 外壁サイディング工事	
沿 革	1959 年 1971 年 1997 年 2009 年	個人創業 有限会社植板金加工所 設立(資本金 1 百万円) 資本金 10 百万円に増資、株式会社に変更 植浩一氏が代表取締役に就任

2. 経営理念

経営理念

屋根から暮らしと安全を守る

植板金加工所は、人々の思いに寄り添った事業運営を目指している。屋根は人々の生活を守り、暮らしと安全、ひいては財産を守るもの。創立以来積み重ねてきた信用を大切に、屋根に関わる仕事を通じて、信頼される会社であり続けられるよう努めていく。



3. 事業概要

植板金加工所は、札幌市に本社を置く建設業者である。屋根関連業界を取り巻く環境は絶えず変化を続けているが、当社は長年の経験を活かし、お客様に寄り添った事業運営を続けてきた。

当社の事業は、屋根板金工事・外壁板金工事・外壁サイディング工事を主軸としているが、寒冷地に対応した新たな屋根材の導入など、新技術を活用することで事業の高度化を進めている。

当社の強みは、確かな技術力と機動力の高さにある。通常、板金材は問屋が加工したものを仕入れて、施工するが、当社は板金材を加工できる設備を有しており、お客様の要望にスムーズに対応することができる。

近年、施工事例が多いのは「雪庇防止工事」であり、施工後は設置個所からの雪庇が減少し、多くのお客様に喜ばれている。また、太陽光発電の普及が進み、屋根の葺替工事に合わせて太陽光パネルを設置する事例も増えている。屋根を手掛ける板金工事のプロだからこそ、ベストなプランの提案ができています。

■ 屋根板金工事施工事例



出所：植板金加工所 提供資料

植板金加工所は、経営理念にある「屋根から暮らしと安全を守る」の通り、人々の暮らしと安全を第一に事業運営をしている。この経営理念は、エンドユーザーであるお客様はもちろんのこと、主要元請先との信頼関係の構築や、従業員とその家族の安全を守ることも含まれている。

従業員という観点では、人口減少が進行する北海道において、建設業における人手不足は深刻な問題になっている。その現状を踏まえ、従業員が安心して働ける職場環境の整備に取り組んでいる。その一環として、消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続的に実施している。

また、従業員が楽しく働ける環境作りを目指し、節目ごとに定期的な懇親会や社員旅行を実施している。例えば、年 1 回実施する「焼肉会」では、カジュアルな場を通じて、役職や世代間の垣根を超えたコミュニケーションの機会を創出することで、組織の活性化を図っている。

■ 50 周年を記念した沖縄社員旅行、工事作業中の様子



出所：植板金加工所 提供資料

4. サステナビリティ目標

植板金加工所の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、植板金加工所の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、植板金加工所のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	脱炭素社会への貢献
目 標 ・ K P I	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連する SDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重 要 課 題	ワークライフバランスの充実
目 標 ・ K P I	消費者物価指数を上回る賃金上昇を継続して実施する。
関連する SDGs	

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況を評価したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。